

工場製作型極小規模処理施設の検証項目及び各都市における検証状況

表1 工場製作型極小規模処理施設の検証項目及び各都市における検証状況

工場製作型極小規模 処理施設種類 および 実証実験参画都市		検証項目(審議事項)							
		1	2	3	4	5	6	7	8
		建設コスト※1	維持管理コスト	建設工期	処理性能	汚泥の性状	その他 法令遵守	生活環境 改善効果	住民参画
		建設コストの 削減効果を確認	維持管理コストへの 影響を確認	工期短縮効果を確認	所要の処理水質が 確保可能かを確認	汚泥処理に問題が 発生していないか を確認	下記法令との整合 を確認 ・悪臭防止法 ・大気汚染防止法 ・騒音規制法 ・その他	技術導入による生活環 境や水系の水質改善に 効果があること を確認	建設と維持管理の 円滑な実施のため、 住民参画に対する 取り組みを確認
接触酸化型	北海道 苫前町	■	○	■	○	○	○	○	■
	北海道 遠軽町	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	北海道 安平町	■	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲
膜分離型	北海道 標茶町	■	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲
PMBR	岩手県 二戸市	■	▲	■	▲	▲	▲	▲	▲

- 【凡例】
- : 検証済 (設計・施工済、効果検証済、委員会最終報告済み)
 - : 検証済 (設計・施工済、効果検証済、委員会最終報告予定)
 - △ : 検証中 (設計・施工済、効果検証中、次回委員会最終報告予定)
 - ▲ : 検証中 (設計・施工済、効果検証中、今年度委員会最終報告予定なし)
 - : 施工中
 - (黄色) : 今回委員会報告予定
 - (灰色) : 検証対象項目外
 - (赤枠) : 追加項目

※1 建設コストおよび建設工期について、同じ接触酸化型であっても、従来との比較対象が
 ・従来工法 (OD) との比較 (苫前町)
 ・当初計画 (他の既存の処理場への接続) との比較 (安平町、遠軽町)
 ・従来工法 (膜分離法) との比較 (標茶町)
 となるため、比較の基準がいずれも異なる。